

散策ルート 3(古道を巡る・緑色コース)

- 1.馬門山海軍墓地
- 2.庚申塔(根岸町 1 丁目)
- 3.千片神社跡
- 4.根岸公園(交通公園)
- 5.天神坂
- 6.愛染稲荷
- 7.大津公園・坂本龍馬の妻おりょう旧居跡
- 8.牛宮神社
- 9.庚申塔(新大津駅南)
- 10.風神地蔵尊
- 11.大津諏訪神社
- 12.信誠寺(浄土真宗)
- 13.信楽寺(浄土宗)・坂本龍馬の妻龍子の墓
- 14.大津陣屋跡
- 15.砂坂地蔵尊
- 16.原稲荷
- 17.大津館跡
- 18.宿守稲荷



1.馬門山海軍墓地

北久里浜駅から大津方向に徒歩約 5 分。

明治 15 年(1882)当時の海軍省が、戦死もしくは殉職した海軍軍人の埋葬地として開設しました。

鎮守府の主催で年 1 回、神式と仏式を交互にした祭典が行われました。



軍艦「河内」や「筑波」等と運命を共にした、海軍軍人の英霊 1592 柱が埋葬されています。

この墓地は昭和 26 年に大蔵省から市に譲渡され市民の墓もあります。毎年 5 月に墓前祭が行われています。

2.庚申塔(根岸町 1 丁目)



北久里浜駅から大津方向に徒歩約 6 分、根岸町 1 丁目。

庚申信仰は平安時代に始まり、江戸時代に多くの庚申塔が路傍に建てられ、庶民信仰として定着したといわれています。

ここには 15 基の庚申塔があり、享保 9 年(1724)から昭和 47 年までに建てられた塔があります。

昭和 55 年、63 年に庚申講を催したと記しており、平成 8 年にも講が催されたといわれ、大津での信仰の深さがうかがえます。

3.千片神社跡



千片神社跡は、六代衣笠城主・三浦義村の館があった場所と推定されています。

祭神は義村で、死後 370 年余を経た慶長 18 年(1613)に創建されました。

神社は関東大震災後、諏訪神社に合祀され、現在は根岸町内会館裏に震災で倒れた鳥居の一部のみを残しています。

義村は御成敗式目の成立に貢献し、文武を兼ね備えた武将でした。

4.根岸公園(交通公園)



(↑北久里浜桜まつり)

市内唯一の交通公園で、一般の市街地と同じような道路や交差点、交通標識、信号機などがあり、子ども達が自転車などに乗って楽しく遊びながら交通ルールを身につけることができます。

桜の名所としても親しまれており、毎年春には「北久里浜桜まつり」、秋には「北久里浜秋まつり」が開催されています。

5.天神坂



(←天神神の狛犬と庚申塔)

大津公園裏手、大津 5 丁目町内会館前。

大津町五丁目から三春町五丁目へ抜ける坂道を天神坂といいます。坂の途中にあった天神社からその名がつけられました。

古代の東海道は鎌倉・葉山から天神坂を越えて、大津、走水に入り、舟で上総(千葉)へ渡ったと推定されています。

浦賀道もこの坂を通り、交通の要衝でありました。

天神社は関東大震災後に諏訪神社に合祀され、境内にあったこま犬と手洗い鉢が笠付型庚申塔や地蔵と一緒に残されています。

6.愛染稲荷



大津五丁目町内会館近くの小高い所に祀られている愛染稲荷は、天神坂付近に住んでいた七兵衛という人が、稲の豊作を願って、江戸加賀町愛染寺の許し状を受け、文化 14 年(1817)に建立しました。

境内にはクロガネモチの巨木がそびえ、神奈川県「鎌倉と三浦半島の古木名木五十選」に選ばれています。

(←愛染稲荷・クロガネモチ)

7.大津公園・坂本龍馬の妻おりょう旧居跡



(← ↓昭和 10 年前後 銃射撃訓練風景)

大津公園一帯は、明治期に横須賀の小海(現在の米軍基地内)からこの地に移ってきた海軍射的場の跡地です。

大津射的場は海軍小銃射撃訓練場で、流れ弾を防ぐため両側に大きな土手を築いていました。



昭和 26 年旧軍財産として大蔵省から横須賀市に譲渡され、翌年から大津公園として、市民に開放されました。

運動場や野球場、テニスコート等スポーツ施設が整い、桜が美しい公園です。



坂本龍馬の妻龍子が横須賀に移り住んだ最初の地が大津保込であり、大津公園相撲場近くでした。

(←坂本龍馬の妻・おりょう旧居跡)

8.牛宮神社



京急新大津駅から線路沿いに北久里浜方面に約 200m 右側上。

神社の創建は不詳。昔は農家にとって牛は大切なもので感謝の気持ちを込めて祀られたといえます。毎年一度は牛をひいて神社に参拝し、健康を祈りました。

昭和 45 年牛宮神社の文字塔が建てられ、毎年 9 月 15 日に祭礼が行われています。

境内には、京都の伏見稻荷を勧請した祠や収穫を感謝する祭りの神である井田の地神様が祀られています。

9.庚申塔(新大津駅南)



新大津駅第 2 踏切の近くに 19 基の庚申塔があります。

天和元年(1681)の風化したものから大正元年(1912)の青面金剛の刻像塔があります。

庚申塔は室町時代から造塔され、庚申信仰に家内安全、豊作

祈願も加わり、江戸時代には庶民の間で庚申講が大変盛んになりました。

10.風神地蔵尊

新大津駅から国道 134 号線に向かう道の途中に風神地蔵尊があります。

この地蔵は風邪に靈験があるといわれています。

建立は大正の末か昭和の初めの頃、地元の篤志家が現在地に勧請したものです。



11.大津諏訪神社



県立横須賀大津高等学校の裏手。

信州諏訪から勧請した大津の総鎮守で、祭神は建御名方命です。諸行開発、武勇の神として崇拝され、三浦義明、向井将監が参拝したと伝えられ、戦前は軍部の参拝が多かったといえます。

現在の社殿は大正 14 年(1925)に改築され、大津村の 10 社が合祀されています。

社殿脇には、琴平神社・稲荷神社や菅公を偲ぶ一千年祭記念歌碑があります。

境内では奉納相撲が行われ、下宮田、葉山の森戸とともに三浦相撲がよく知られていました。

12. 信誠寺

大津諏訪神社隣。

本尊は阿弥陀如来です。山門前には江戸湾沿岸を防備した川越藩士の墓があります。

境内に入ると蓮如上人が逆さに差した杖から、のちに枝葉が繁茂したと伝えられる「逆さ銀杏」の大木があり、昔からお乳の出が良くなるとの庶民信仰が伝えられています。



境内の左隅には「龍灯木古跡」の石碑、墓地の奥正面には初代三浦郡長を務めた小川茂周の墓があります。

幕末期から明治初期まで、大津小学校の前身となった郷学校が置かれていました。

(←逆さ銀杏)

13.信楽寺(浄土宗)・坂本龍馬の妻龍子の墓



(↓蓮生坊の守護仏・正観音)



大津小学校正門前の路地に入る。

本尊は阿弥陀如来です。寺伝によれば、
正観音は行基の作で熊谷蓮生坊の守護
仏といわれ、昔、武蔵国の熊谷寺から東海道の大津宿の信楽寺に納めるものを、
間違えてこの大津・信楽寺に納められたといわれています。



墓地には幕末の志士坂本龍馬の妻龍子の
墓があります。

後年、龍子は横須賀で再婚し、西村ツルの
名で最初は大津、次に米が浜に住んでい
ました。

毎年秋に龍子を偲んで墓前祭など、「おり
ょうさんまつり」が催されます。

(←おりょうさんの墓)

14.大津陣屋跡



天保14年(1843)幕命により江戸湾沿岸防備を目的として、川越藩主松平大和守によって建設されました。

面積は9,800坪あり、御殿・稽古場・事務所・馬場などが壮観に立ち並び、八幡様も祀られていました。

その後、沿岸防備の担当は肥後藩、佐倉藩にかわり、明治元年(1868)新政府によって建物は取り壊されました。



(↑大津陣屋の石橋)

陣屋は現在の県立大津高校から大津三丁目の民家にかかる一帯にありましたが、今は大津中学校正門脇に移設された石橋を残すのみです。

15.砂坂地藏尊

地藏堂は三春町四丁目と大津町一丁目の境で、砂坂と呼ばれる小さな坂の途中にあります。



二体の地藏尊が祀られ、砂坂地藏はイボトリ地藏ともいわれています。しらすがわ地藏は近くの白須川の河原で発掘されたといわれています。

六地藏尊のレリーフも安置され、共に子育て地藏として信仰を集めています。

16.原稻荷

国道 134 号と京急浦賀線の交わるガード下。

原と呼ばれていた頃の集落の稲荷です。

創設は不明で、現在の社殿は明治 34 年(1901)頃のものとは推定されています。



(↑ 掻き湯の神事)

祭礼は 2 月と 10 月に行われ、大釜に湯を沸かしながら、舞を奉納し、参会者に湯花をふりかけて無病息災を祈る「湯立て神楽」と釜の湯をかき回し沸騰する状態で農作物の豊凶を占う「掻き湯の神事」が行われています。

17.大津館跡



横須賀大津郵便局から国道 134 号方向へ約 200m 先右側。

明治中期、浦賀の石渡眞三郎らにより、大津海岸(現在の大津町一丁目)に日本建築屈指の避暑旅館が建てられました。

敷地 1500 坪、瓦葺き 2 階建てで、大小 80 余の客室、人力車、乗馬の繋留地を備えていました。

皇族方や志賀直哉、有島生馬など文人達や外国人も多く訪れ、隆盛を極めました。のちに東京の鯉問屋に買い取られ、勝男館と改称しました。

明治時代の日本博覧図・関東編の銅版画に全容が描かれていますが、現地には往時を止めるものは何也没有ありません。

18.宿守稲荷



祭神は、伏見稲荷の奈迦御魂命です。

正徳 3 年(1713)に里人が宮ヶ谷戸に勧請して、76 坪の境内に社殿を建て敬仰したといわれています。

「浦賀志録」によれば、昭和 5 年に京浜急行電鉄(当時は湘南電鉄)が開通すると現在の京急大津駅の脇に移遷され、同社の所管となりました。

毎年 2 月の初午の日に祭礼が行われています。